

外国人就労支援シンポジウム

2016年2月19日、公益財団法人ひろしま国際センター主催による表記シンポジウムで「技能実習生の現実と課題」を約30分間講演した。

シンポジウムには広島県下から約90名の参加があり、外国人との共生を進めるにはどうしたらよいかという課題について意見交換が行われた。

当方からは、外国人との共生のための第一歩は、コミュニケーションの確保が重要で、そのためにも日本語能力の向上が必要であること、地域コミュニティとの友好的な連携を確保するために日本の習慣や礼儀などを教育するとともにゴミの取り扱い等の基本的な知識を付与することが必要であることを説明した。



配布資料

- 1 外国人就労者受入れの現状と課題
- 2 県内企業の海外進出動向と相談事例及び外国人人材の受入状況
- 3 日本国内における外国人留学生の活用について
- 4 外国人技能実習生の現状と課題